

Title	図書資料室の利用について
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1996, 100, p. 48-49
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66152
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

図書資料室の利用について

本センター図書資料室（2階）の利用は、下記のとおりです。

記

1. 開室時間

月曜日～金曜日 午前〔 9:00～12:00〕 午後〔13:00～17:00〕

- ※祝祭日、年末年始および図書整理を行う日等は閉室します。
- ※閲覧、貸出以外の目的で図書資料室内に入らないでください。
- ※室内では他の利用者の迷惑にならないようお願いします。

2. 利用資格

1. 大阪大学の本センター利用有資格者
2. 大阪大学外の本センター利用者（登録番号所持者）
3. 本センター教職員

3. 閲 覧

閲覧は必ず閲覧コーナー内をお願いします。原則として書架への立入りはできません。

4. 貸 出

(1) 図書、資料を室外に帯出する場合は、係員に申し出て、手続きをしてください。

貸出手続きに必要なもの

1. 大阪大学の本センター利用有資格者
 - 大阪大学附属図書館発行の図書貸出券（図書館利用者票は除く）
 - 身分証明書の提示
2. 大阪大学外の本センター利用者
 - 登録番号の提示
 - 身分証明書の提示

※本センターの教官室に配置している図書は、該当教官の同意があれば貸出します。

※禁帯出指定の図書、資料（辞書、数表、便覧、雑誌の最新号、特定のマニュアルなど）は貸出できません。

(2) 貸出し期間と冊数

単行書、製本雑誌	1週間	} 同時に合計4冊（点）以内
上記以外	1日間	

※貸出期間を過ぎても返却されない場合は、貸出を一定期間停止することがあります。

図書資料室所蔵の最新雑誌・マニュアル・ビデオ資料等の一覧

(8.4.1現在)

◆和雑誌

ASCII

INTERNET ACCESS

INTERNET MAGAZINE

INTERNET USER

コンピュータ ソフトウェア

Computer Today

情報処理学会研究報告

(計算機アーキテクチャ、システムソフトウェアとオペレーティング・システム、数理モデル化と問題解決、ハイパフォーマンスコンピューティング、分散システム運用技術)

Super ASCII

電子情報通信学会技術研究報告

(オフィスシステム、画像工学、交換システム、コンカレント工学、コンピュータシステム、コンピューターション、情報セキュリティ、情報ネットワーク、人工知能と知識処理、通信方法、データ工学、光通信システム、ヒューマン情報処理、マルチメディア・仮想環境基礎)

日経コミュニケーション

日経コンピュータ

日経CG

日経パソコン

bit

MACLIFE

UNIX MAGAZINE

◆メーカー技報・広報誌

I B M ; PROfessional VISION, IBM USERS, ACCESS

沖 電 気 ; 沖電気研究開発

C R E Y ; CERY CHANNELS (洋雑誌) , コンセンサス, C&C SYSTEM REVIEW

日本電気 ; NEC技報、NEC Reseach & Development (洋雑誌) 、コンセンサス、C&C SYSTEM REVIEW

日本電子計算機 ; JECCジャーナル

日 立 ; 日立評論

富 士 通 ; FUJITSU, 富士通ジャーナル

◆大学計算機センター刊行物

七大学大型計算機センター刊行物

全国各大学情報処理センター刊行物

学術情報センター刊行物

◆マニュアル

日本電気 ; ACOS, SXのマニュアル (和・洋)

I M S L , FINASのマニュアル等

◆ビデオ資料

NEC SX-3シリーズ ; 新しい創造の時代へ

Sun OS入門

C7プログラム入門(1~7)

データ通信入門(1~6)

UNIX入門(1~6)

ワークステーションのソフトウェア技術(1~6、別巻)

Toward the Ultra High-speed computing System

◆図 書

UNIXナッツシェルシリーズ ; UNIX関連入門・応用書

その他計算機関係図書等